

公開講座

「江戸川総合人生大学って、どんなところ？」そんな疑問にお答えするため、大学では皆さまに広く講座を公開しています。

子どもが育つことは
大人も育つこと

講師：宇田川 久美子

博士（教育学）、相模女子大学学芸学部子ども教育学科専任講師

“子どもが育つ”とは一体どういうことなのでしょうか。

忙しい日々の中、私たち大人は「子どもの世界」に気付くことなく、目に見えて明らかな結果ばかりに注意を向けて子どもを評価してしまいがちです。ぜひこの機会に「子どもの世界」に出会ってみませんか。

日時：2010年8月3日(火) 午後2時～午後4時

場所：篠崎文化プラザ 講義室

定員：100名(申込順)

費用：無料



**お申込み：7月21日(水)午前 9時から電話で
お申込み先：☎03-3676-9075
(江戸川総合人生大学事務局)**

宇田川 久美子 先生

～プロフィール～



- 1963年11月15日 江戸川区生まれ
現在、新宿区在住 青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻博士後期課程修了 博士（教育学）
- 幼稚園教諭、青山学院女子短期大学、学習院女子大学等の非常勤講師を経て、相模女子大学にて教職に就く
- 主な担当科目：「幼児理解」「保育内容指導法 人間関係」「障害児保育」等
- 研究テーマ：「障害児と共に生きる保育」「幼児教育の特性を活かした特別支援教育の究明」
- 著書：『共感一育ち合う保育の中で』佐伯胖編 共著 ミネルヴァ書房 2007、『障害児保育』鯨岡峻編共著 ミネルヴァ書房 2009

子どもが育つことは大人も育つこと

“子どもが育つ”とは一体どういうことなのでしょう。大人は「身体が大きくなった」「自分一人の力で出来るようになった」など、子どもの育った結果を目にすることで子どもの育ちを実感します。

けれども、子どもの育ちにはプロセスがあり、それは子どもの日々の生活や遊びに潜んでいます。よくよく子どもの姿を見てみましょう。そこには「子どもの世界」があり、その中で子どもは育ちのプロセスを精一杯歩んでいることにハッと気付かされます。そして、そのような「子どもの世界」に出会えたとき、“大人も育っている”といえるのです。

時間の流れが早く、忙しい日々の中、私たち大人は「子どもの世界」に気付くことなく、目に見えて明らかな結果ばかりに注意を向けて子どもを評価してしまいがちです。ぜひこの機会に「子どもの世界」に出会ってみませんか。「子どもの世界」と出会うことで、子どもへの理解、子どもとのかかわりも変わってくることでしょう。

今回の講座では“人間が育つ”ということの意味を問い直すことを通して、“子どもと大人が共に育つ”ために大切となる共感をベースとしたまなざしについて考えていきたいと思います。

新入生募集中！

江戸川総合人生大学では、新入生を募集しています。区内在住、在勤、在学の方であればどなたでもお申込みいただけます。くわしくは下記までお問い合わせください。なお、入学案内は区内各施設でも配布しております。

【問合せ】
江戸川総合人生大学 事務局
〒133-0061 江戸川区篠崎町7-20-19
電話：03-3676-9075

【アクセス】
※都営新宿線「篠崎駅」西口直結
篠崎文化プラザ内

